

議会活動フォト



①



②



③



④

①金沢港ガントリークレーン2号機完成

日本海側における拠点港としての位置づけが、ますます高まることが期待されます。

②台湾・台南市訪問

毎年、八田與一技師墓前祭に参加させていただき、台湾の方々と友好を深めています。

③三谷さとやま交流広場完成記念式

三谷地区に、素晴らしい市民交流施設が誕生しました。

④ほくりくアイドル部市長訪問

金沢マラソン公式応援リーダーの彼女たちが、

山野市長を訪ねて来てくれました。

《喜多浩一プロフィール》

昭和45年5月 野町に生まれる

52年3月 藤蔭幼稚園卒

58年3月 森山町小学校卒
(金沢東警察署で少年剣道)

61年3月 星稜中学校卒
(剣道部主将)

平成元年3月 金沢泉丘高校卒
(剣道部主将)

9年3月 早稲田大学卒

平成9年4月 今村証券株式会社入社

23年1月 // 退社

23年4月 金沢市議会議員選挙に初当選

27年4月 金沢市議選挙で2期目の当選

野町校下青年会・野町弥生消防分団所属

金沢市泉本町に在住

資格 証券アナリスト・ファイナンシャルプランナー

国家試験合格 行政書士・宅地建物取引士

家族 妻、長男(米泉ドジャース→石川中央ボーイズ)、次男

ご意見などございましたらお気軽に。

〒920-8577 金沢市広坂1-1-1

金沢市役所6F・会派控室まで

ツイッター・フェイスブックやってます。

ぜひアクセスをお願いします！



金沢市議会議員

喜多浩一通信

き た こう い ち

Vol.23 発行・喜多浩一



山野市長の三期目の出馬表明を受けて

平成30年6月の金沢市議会定例会月議会において、山野市長が3期目となる市長選への出馬を表明しました。平成22年11月に行われたあの衝撃的な金沢市長選挙から8年。市民の中に自ら飛び込んでいくことを信条に、現場の声を市政に反映させるべく、365日24時間奮闘してきたと言えます。

在任期間中の平成27年3月に北陸新幹線が開通して以来、国内観光客だけではなく、外国人観光客が激増し、まちの風景は一変しました。新幹線効果は、宿泊業などの観光業界だけでなく、多岐の業界に多額の投資を呼び込み、景気の好循環を生んでいます。しかしながら、例えば「近江町市場で気軽に買い物できなくなった」、「外国人観光客が一般の住宅街でも増え、怖い」、「ホテルや宿泊所が増えすぎ」等々、地元住民の方々から、色々な苦情も寄せられるようになりました。我々議員の役割は、大所高所からのまちの活性化だけでなく、市民目線の現場の課題解決に取り組むことでもあります。

市長同様、我々市議会議員の任期も既に一年を切っており、総決算の時期を迎えています。これからも市長と議員が互いに切磋琢磨し、これまで以上に安全安心で魅力ある金沢を作っていきますので、これからも更なるご指導・ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

この「喜多浩一通信」も23回目の発行となりました。バックナンバーについては下記アドレスにてご覧になれますので、アクセスしていただければ幸いです。

(喜多浩一)

<http://www.kita-koichi.com/archive2/>

平成30年市議会6月定例会での主な一般質問と答弁の要約

◎空き町家の活用について

〈喜多浩一〉

金澤町家のうち、約1,000棟が空き家になっているが、空き町家の活用を促進する方策についてどうお考えか。

〈山野市長〉

金澤町家情報バンク・金沢町家流通コンサルティング事業などにより、活用されていない金澤町家の流通促進を図るとともに、保全・活用を促すための改修補助を行っている。空き町家の所有者に対して、これらの取り組みを広く周知していく。

◎持続可能な開発目標(SDGs)について

〈喜多浩一〉

本市のブランド価値向上やイメージアップのためにも、持続可能な開発目標(SDGs)には、意欲的に取り組むべきである。金沢らしい持続可能な開発目標(SDGs)とは、市長にとってどのようなものなのか。

〈山野市長〉

持続可能な開発目標(SDGs)の中には、世界の交流拠点都市を目指す本市の取り組みと関わりの深いものが多い。金沢青年会議所や金沢工業大学など、民間の方々のご意見もお聞きしながら、検討していきたい。

◎文京区との交流状況について

〈喜多浩一〉

加賀藩の下屋敷が置かれていた板橋区や旧前田家本邸がある目黒区と友好交流協定を締結したことにより、加賀藩の上屋敷や中屋敷が置かれていた文京区との協定締結が期待されるが、現在の交流状況は。

〈経済局長〉

文京博覧会などの区主催のイベントに本市観光PRブースを出展したり、金沢講座などを開催している。又、平成28年度には文京石川県人会が発足したのをはじめ、昨年度は金沢市商店街連盟が訪問するなど、民間交流も盛んになってきている。

東京・文京区と交流都市協定

市長、早期締結の意向

金沢市議会の六月定例会は二十一日、本会議を再開し、山野之義市長は、加賀藩との関係が深い東京・文京区との間で「(友好)交流都市協定の覚書を

早期に締結したい」との意向を明らかにした。喜多浩一議員(自民)の一般質問に答えた。

同区にはかつて加賀藩前田家の上屋敷があり、藩屋

修学旅行の誘致進めよ

誘致進めよ

喜多浩一氏(自民) 首都圏から修学旅行の誘致を進めよ。



喜多浩一氏(自民) 首都圏から修学旅行の誘致を進めよ。

山野市長 来年度からJR西日本・東日本が北陸新幹線に特別割引料金の修学旅行専用列車を設定すると聞く。首都圏の中学校への誘致活動を一層進めよ。

喜多氏 国連が定める「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成へ、市の推進体制を問う。

▲ 北國新聞 2018年6月22日付 朝刊

喜多浩一関連記事

敷御守殿門が現在の東大赤門として残る。二〇一六年には区内在住の県出身者らでつくる文京石川県人会が発足。官民で積極的に交流を続けてきた経緯がある。こうした点を踏まえ、山野市長は「観光、文化、スポーツなど幅広い世代による交流を図られることを期待したい」と述べた。

市はこれまで観光や文化などを軸とした交流協定を十一の自治体と締結。うち「友好交流都市」には加賀藩下屋敷があった東京・板橋区、旧前田家本邸がある目黒区、北陸新幹線沿線都市の群馬県高崎市がなっている。

▲ 北陸中日新聞 2018年6月22日付 朝刊

バッジのご利益?

〇：国連が定める「持続可能な開発目標(SDGs)」を取り上げた喜多氏は、スーツの下襟に直径2センチ、17色に彩られたSDGsバッジを着けて登壇し、気合を入れた。本会議後はバッジをまじまじと見詰めて「隣の議員バッジより目立つ」と照れくさそうにしていたが、執行部から町家の新条例整備と文京区との覚書締結という二つの価値ある答弁を聞き出すと納得の表情。「踏み込んだ答弁すぎて怖い。まさかご利益?」と

北國新聞 2018年6月22日付 朝刊

北國新聞 2018年4月11日付 朝刊

町家保全に向け新条例

建築基準法の適用除外へ

金沢市議会一般質問

金沢市議会6月定例会は21日、本会議を再開し、一般質問が行われた。山野之義市長は金澤町家の保全に向け、建築基準法の適用除外を盛り込んだ条例の制定を目指す考えを示した。

喜多浩一氏(自民)の質問に対する答弁。喜多氏は町家の保全・活用に関する場合は建築基準法が適用されるが、その基準に従うことで歴史、文化的価値を損なう場合がある」と指摘し、新たな条例の制定を提案。山野市長は「歴史的建築物の保全・活用において条例の制定は有効である」と述べ、前向きに検討する方針を示した。

建設工業新聞 2018年6月22日付

県書道教育研・中田新会長が意気込み

金沢市長を表敬

県書道教育研究会の中田新会長は10日、金沢市役所に山野之義市長を訪ね、新会長としての意気込みを語った。

1日に会長に就いた中田会長は、同会が毎年開催している書きぞめ展などの活動に触れ「しっかりと準備し、成功させたい」と意欲を示した。中田飛泉前会長、喜多浩一市議が同行した。